

普及センターだより 249号

大豆に挑戦・・・水田転作

横芝町・北清水では

大区画圃場整備後、2年間はヒマワリ、コスモスによる景観形成作物で転作をしていました。今年度から始まった新しい制度（水田農業経営確立対策）では食糧自給率の向上を目指し、麦・大豆・飼料作物の栽培に重点が置かれます。そこで、集落で話し合いを行い、7haの大豆栽培に取り組むことになりました。



北清水工区の圃場整備は、一区画が1ha以上で、団地化がしやすくなりました。用水が自由に管理できるようになったため、排水路の水位を従来に比べ飛躍的に低くすることができました。暗渠排水が5m間隔に敷設されています。そのため、圃場が良く乾くようになり「これなら大豆も良く出来るだろう」と判断しました。また、「補助金だけに頼らず、大豆の売上げも含めて水稲並の収入が得られるようにしよう」との意気込みで取り組んでいます。

7月3～5日に、は播種作業をし、台風3号の影響もほとんど受けず、順調に生育を始めたところです。

大網白里町では

営農集団で、転作大豆の可能性を検証するため、清水と細草で、試験的に大豆栽培をしています。暗渠排水のない水田という、悪条件ですが、明きょ排水を施し、それぞれ30aずつ計60aを7月2、18日には種しました。

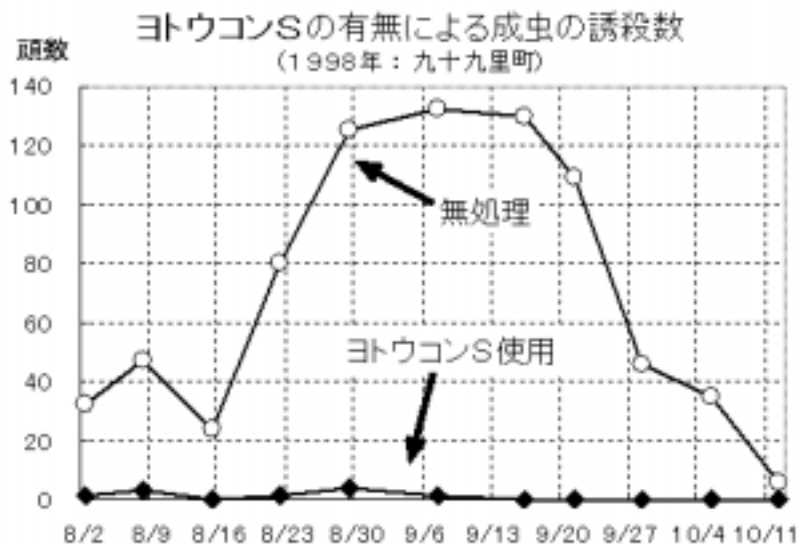


フェロモン利用によるネギの害虫防除

ネギのシロイチモジヨトウに対してフェロモン剤（商品名ヨトウコンS）を使った防除法が効果をあげています。昨年は成東町、九十九里町で約54haの利用がありました。

フェロモン剤とは

フェロモンとは同種の虫同士が連絡を取り合うための物質（匂い）です。雌が出すのと同じフェロモンを人工的に作り、畑に充満させれば、雄は雌を見つけることが出来なくなり交尾率は下がります。結果、産卵数が減り幼虫による被害も減少するという仕組みです。



効果は？

グラフはヨトウコンSを処理した畑と処理しない畑で成虫の発生量を比較したものです。処理区では成虫の発生は少なく、農薬散布もほとんど必要ないくらいまで被害を押さえることが出来ました。これに対し無処理区では多くの成虫が捕獲され、被害も出てしまいました。

使用上の注意点

第1に設置直後や成虫の密度が高くなったときは若干の被害は発生してしまうので、場合によっては薬剤散布を併用します。第2に地形の影響を受けやすく、傾斜地の上部や風の強い場所ではあまり効果は期待できません。

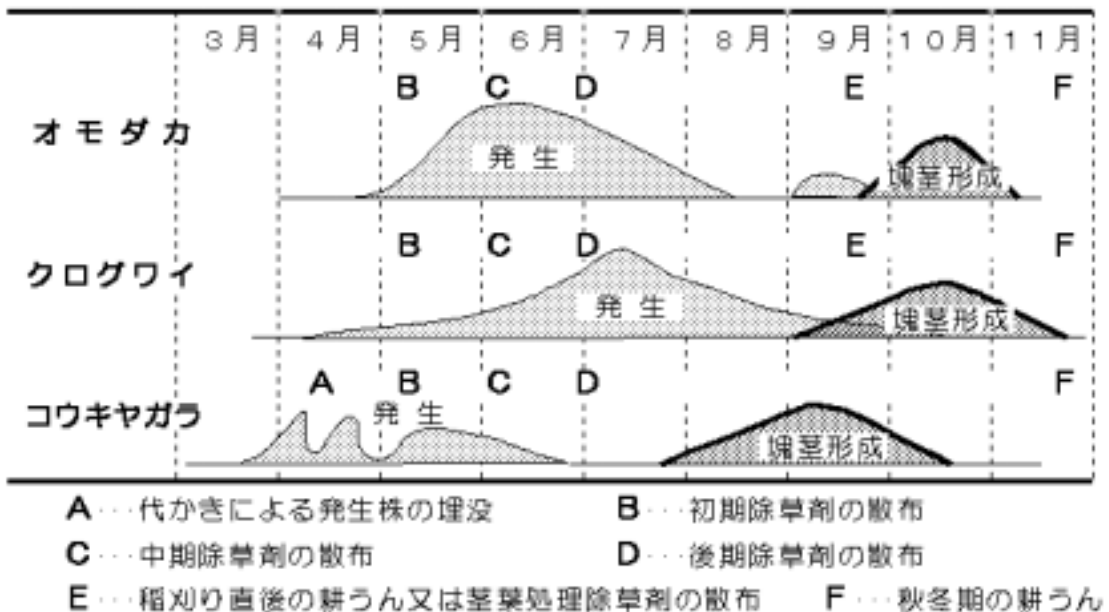
設置時期としては地域差はあるものの8月上旬頃が適当と考えられますが、大面積（最低5ha）を一斉処理する必要があり、導入にあたっては地域で十分に相談をして下さい。

ガンコな雑草には・・・シツコイ防除で

オモダカ、クログワイ、コウキヤガラといった水田雑草は、いったん増えてしまうと、防除が困難になります。そこで、これらの雑草退治を目的とした秋冬期防除を考えてみましょう。

なぜ防除が困難か？

これらの雑草に共通しているのは、繁殖のために塊茎・・・種芋を作ることです。そして、塊茎で越冬し翌年の発生（芽立ち）がダラダラと長くつづくため、1度の除草剤散布では抑えきれないのです。



根気よく防除

これらの雑草を退治するには、図に示すように、水稻作付け期間における除草剤による防除と、水稻刈り取り後における茎葉処理除草剤と耕うんを組み合わせた防除が有効です。

オモダカとクログワイは水稻刈り取り後に茎葉が繁茂し、翌年の種芋となる塊茎を作ります。そこで、水稻の刈り取り直後に耕うんするか、雑草が再生してきたらできるだけ早い時期にラウンドアップを散布します。

また、11月から2月にかけての時期に耕うんすることにより、塊茎量を減らすことができます。

秋に種まきできる景観形成作物

今回は、水田が乾燥する秋期に、は種できる景観作物を紹介します。

景観形成作物の特徴

休耕田での雑草対策や土づくり対策として、レンゲやクリムソクローバーが極めて有効です。また、これらの作物を導入することにより、農村景観の維持、特に遊休農地における環境保全と省力化管理に役立ちます。

排水対策

水はけの良い水田を選ぶのが基本ですが、水はけの悪い水田では排水用の溝（30cm）を掘るなどして排水対策を行います。

は種

稲刈り後なるべく早く耕起します。その後は種し、浅い覆土をするのがポイントです。レンゲやクリムソクローバーなどの種は、9月の早い時期に行うほど、発芽率が高く、翌春の開花も良くなる結果につながります。

ぜひ、一面のレンゲ、赤クローバー畑を作ってください。

	作 型				播種期 ---			開花期 =====				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
レ ン ゲ	-----				=====			- - - - -				
花菜(ナハ)								-----				
花菜(ナハ)	-----											
クリムソクローバ-	-----				=====			- - - - -				
紫ハナナ	-----				=====			- - - - -				

